

すくすくでも元気な鬼退治

子育て支援センターすくすくで豆まきの会が開かれました。子どもたちは保育士と手遊びなどを楽しんでから、ボールを鬼の絵に投げ鬼退治。楽しい子どもたちのようすを大人も笑顔で見守りました。また、豆の栄養価などについて知る、村の栄養士の「栄養講座」も。保護者も活動や交流を楽しみ「子ども同士の関わりがうれしい」「今日はよく昼寝をしそう」「また来ます」などと話していました。

◀子どもたちは歓声を上げて鬼退治を楽しみました



飯舘電力が発電施設の起工式を行いました

再生可能エネルギー事業に取り組む電力会社「飯舘電力」（小林稔社長／前田・八和木）が、伊丹沢地区に建設する太陽光発電所の起工式を行いました。この発電所は同社初の施設で、出力約50kw（一般家庭15世帯分）の全量を東北電力に売電します。会見で「村民による村民のための会社。復興につなげたい」と話した小林社長は、村民の協力を募り村内で事業を拡充していきたい考えです。

工事の安全を祈願する神事が執り行われました▼



ひと月のできごとを
振り返ってお知らせします

1/25 松竹梅 見事な「寄せ植え」できました

飯野学習センターで樹木医の鈴木俊行先生を講師に「松竹梅寄せ植え教室」が開かれました。先生は植物の配置やその後の手入れなどをていねいにアドバイス。17人の参加者が、梅や五葉松、南天などを鉢に植え込んでいきました。やがて一鉢ごとに表情の違う寄せ植えが完成。「久しぶりに土に触った。おしゃべりしながら楽しいね」「自分で作ったので愛情もひとしお」と皆さんの笑顔が輝きました。

◀園芸愛好家も初心者も一生懸命に取り組みました
(写真中央の男性が鈴木先生)



2月の主なできごとと村の動き

- 4～5日・村議会産業厚生常任委員会所管事務調査（千葉県山武市）
- 6日・みらい議会（飯野出張所）
- 8日・いいたて村民ふれあい集会（福島県文化センター）
- 9～10日・申告相談（相馬大野台応急仮設住宅集会所）
- 12～13日・申告相談（伊達東応急仮設住宅集会所）
- 13日・管理人会議（飯野出張所）
- 16～17日・申告相談（南相馬市ひがし生涯学習センター）
- 17日・第8回村民部会 農地保全・営農再開部会（飯野出張所）
- 18日・「いいたて村と生きるまでいなりレトリック」遠藤雄幸川内村長講演会（飯野出張所）
- 19～27日・申告相談（福島市飯野学習センター青木分館）
- 20日・いいたてまでいな復興計画推進委員会（福島テルサ）
- 第2回飯舘村農業委員会定例総会（飯野出張所）
- 24日・飯舘村までいな除染会議（村役場本庁舎）
- 25日・定例教育委員会（飯野出張所）
- 26日・飯舘村土地改良区理事会（飯野出張所）
- 27日・学校運営協議会（飯野出張所）

やまゆり保育所の楽しい豆まき

牛乳パックに絵を貼ったマスも、カラフルな鬼の面も、2歳から3歳の子どもたちが、それぞれ自分で作りました。「エイエイオー」の掛け声も勇ましく、保育所内のホールで元気な豆まきの始まりです。途中で本格的な鬼の面が登場した時は、先生の後ろにずらずらずーっと後退した子どもたちでしたが、その後はかわりばんこに鬼役もして、豆まきを存分に楽しんでいました。

投げた豆を拾ってエンドレスの「鬼は外！」▶

